

## 2 カメラを隠して設置する盗撮

### カメラを設置しにくい環境づくりのポイント

#### 定期的な点検の実施

- 定期的に点検していることを、張り紙等で掲示する
- 教室やトイレ、更衣室等に置く物を必要最小限にする
- 盗撮用機材を設置する・差し込むときに使用できるような脚立類を周辺に置かない
- 物の配置場所をあらかじめ決めておき、変わっていないか点検する

**「カメラを設置してもすぐに発見されてしまう」  
と感じさせるような環境づくり**

# カメラに気づくことのできる環境づくり

### ▶ 定期的な設備点検

設備点検のポイント：「**不自然さ**」

- 今まで見たことがないものに取り付けられてないか
- ドアや壁に不自然な穴がないか
- 天井の電気や通気口にレンズのようなものがないか
- 換気扇口等がずらされたような痕跡等がないか
- 不自然な粘着テープの跡等がないか  
(以前、カメラが設置されていた可能性あるため)
- 物同士の間隙に、キラッと光るものがないか  
(暗い場所も、ライト等で照らすと光る場合がある)